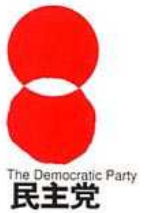


元気な草加 優しい越谷

NEWS LETTER

衆議院議員・弁護士

細川律夫



細川律夫国会事務所 TEL 03-3508-7513 FAX 03-3593-7148

細川律夫後援会本部 TEL 048-966-5115 FAX 048-965-8818

E-mail : g04091@shugiin.go.jp ホームページ : <http://minshu.org/hosokawa/>

2007年3月20日 No.124

統一地方選間近に迫る

4年に一度の統一地方選挙がいよいよ始まります。まずは、都道府県知事選挙の告示が3月22日(木)。注目は東京都知事選挙。自民、民主とも政党推薦はなくなりましたが、事実上、現職の石原都知事と浅野元宮城県知事の一騎打ちであり、民主党は推薦候補同様の体制で浅野氏を応援します。

県議選は30日告示、8日投票



そして、翌週3月30日(金)は埼玉県議会議員選挙の告示日です。細川律夫代議士の地元の埼玉3区内では、越谷は現職で4期目を目指す高橋つとむさん、草加は現職で2期目の山川百合子さんが民主党公認で出馬する予定です。

知事選、県議選の投票日はどちらも4月8日です。

市議選は4月22日投票

また、統一選後半戦は区市町村議会などの選挙です。埼玉3区では越谷市議会議員選挙が行われます。民主党は、公認候補として現職の永井たつおさん、玉生(たまにう)芳明さん、大石みえこさん、新人の細川たけしさんの4名、推薦候補として現職の佐々木浩さん、山本まさのさんの2名の合計6名を擁立して選挙に臨みます。定数は32名ですが、40名を超える候補者による激戦になりそうです。

市議選の告示日は4月15日、投票日は22日です。

こうだ邦子さん、

参議院選に向け活動開始

7月22日は参議院議員選挙が行われます。この選挙はぜがひとも民主党の勝利により与野党逆転を実現し、政権交代へのステップとしなければなりません。



民主党は埼玉県選挙区の候補者として、現職の山根りゆうじさんに加え、新人のこうだ(行田)邦子さんを公認しています。こうだ邦子さんは41歳で国際基督教大学卒業。これまでは大手広告会社「電通」の会社員。女性の視点、サラリーマンの視点を兼ね備えた有望な人材です。

埼玉県の定数は3、現在は自民、公明、民主が1議席ずつ議席を確保していますが、次回選挙で2議席を獲得し、埼玉県でも与党を過半数割れに追い込まなければなりません。

3区はこうださんの重点地域

民主党埼玉県連は、埼玉3区を含む東部地域をこうださんの重点地域とし、細川律夫代議士をこうださんの選対本部長に選任しました。連合など、組織や団体割りは別ですが、草加、越谷の皆様には、こうださんの運動に参加していただくようお願いすることになります。

格差是正法案提出

3月1日、民主党は衆議院に格差是正緊急措置法案を提出しました。細川律夫代議士は「格差是正プロジェクトチーム」の座長代理として、この法案の取りまとめにあたりました。とくに、雇用格差是正のため、パート労働者の均等待遇や最低賃金の大幅な増額が可能になる提案が含まれています。

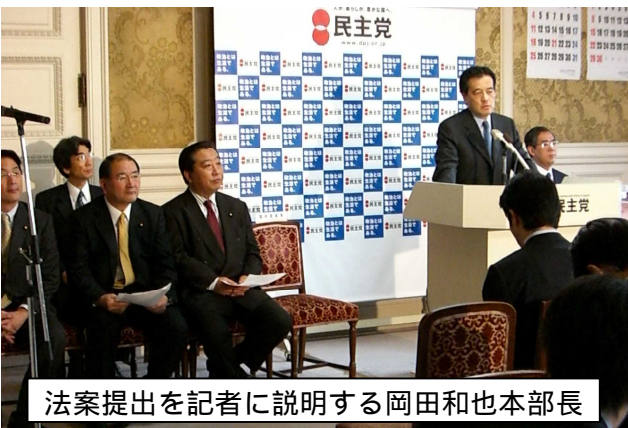


衆議院事務総長に法案を提出する細川議員ら

事務所費透明化の法案も

3月6日、民主党は岡田克也政治改革推進本部長を筆頭に、問題となっている事務所費などの使途を明らかにするため、1万円を超える支出に係る領収書を添付する義務を課す「政治資金規正法改正案」を衆議院事務総長に提出しました。細川代議士は、倫理選挙特別委員会筆頭理事として法案提出に加わりました。

政治資金管理団体の収支報告については、特に事務所費や光熱水費といった経常経費に領収書の添付が不要であるため、様々な疑惑が指摘されています。そもそも民間や個人の申告では全ての領収書の保存が必要なのに、政治家だけが領収書なしで許されることが問題です。今後も政治とカネの問題は目を離せません。



法案提出を記者に説明する岡田和也本部長

はたらき方調査会の議論も活発

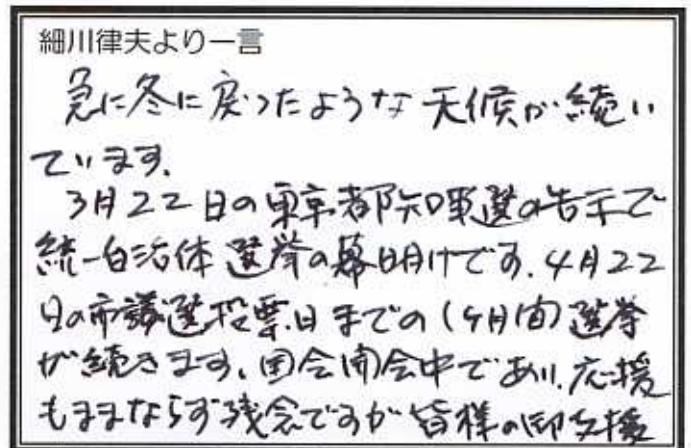
この国会は、労働国会とも言われ、多くの労働関係の法案が審議されることとなります。細川代議士は、民主党のはたらき方調査会会長として、対案づくりを続けています。最低賃金法については、平均時給1000円を目指すとの民主党の立場を掲げ、大幅な最賃のアップを図っています。また、労働契約法については与党案の問題点を指摘しています。



「交通事故問題を考える国会議員の会」総会を開催

細川代議士の議員立法の影響も大きく、この国会に警察庁と法務省から、悪質危険な交通違反者への厳罰化法案が提出されています。その説明と質疑応答、さらには飲酒者に対しエンジンの始動をロックする「インターロック装置」などの紹介も兼ねて、3月16日、超党派の「交通事故問題を考える国会議員の会」が議員会館で開かれました。

交通事故被害者や遺族の皆さんも参加し、活発な意見交換が行われました。



2 よろしくお願ひ致します。